平成 25 年 4 月 30 日

各　位

会社名　　富士通株式会社
代表者名　代表取締役社長　山本　正已
（コード：6702　東証第一部）
問合せ先　広報ＩＲ室長　山守　勇
（ＴＥＬ．03 - 6252 - 2175）

半導体子会社における早期退職優遇制度および欧州子会社の人員対策に係る特別損失の計上に関するお知らせ

平成 25 年 3 月 28 日に発表のとおり、経営体質強化策の一環として、当社の連結子会社である富士通セミコンダクター株式会社（以下、富士通セミコンダクター）および Fujitsu Technology Solutions (Holding) B.V.（以下、ＦＴＳ）は、それぞれ早期退職優遇制度、構造改革に伴う人員対策を実施し、平成 25 年 3 月期連結決算において、これらの実施に係る費用を特別損失に計上いたしましたのでお知らせいたします。

１．特別損失の内容

・富士通セミコンダクターグループにおける早期退職優遇制度（国内）応募者約 2,000 名に係る割増退職金など：233 億円
・ＦＴＳグループにおける約 1,500 名に係る解雇手当など：184 億円

２．今後の見通し

早期退職優遇制度による退職者の人数が確定した段階で改めてお知らせいたします。

３．連結子会社の概要

⑴商号	富士通セミコンダクター株式会社
⑵本社所在地	神奈川県横浜市
⑶代表者	代表取締役社長　岡田晴基
⑷資本金	600 億円
⑸主な事業内容	マイクロコントローラ、ASIC、ASSP、電源 IC などの LSI の設計、製造および販売

⑴商号	Fujitsu Technology Solutions (Holding) B.V.
⑵本社所在地	ドイツ　ミュンヘン
⑶代表者	CEO　ロッド　ボードレー
⑷資本金	272,752 千ユーロ
⑸主な事業内容	情報システムの開発、製造および販売並びにサービスの提供

以　上